

囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の10月の例会結果です

福津市将棋同好会

今回は、平成29年1月14日(土) 10:00から受付、大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	滝口 純一	春日 久行
B	佐藤幸四郎	川端 政憲
C	出水平八郎	川上四男美
D	山口 和夫	梶木 繁實
E	井上 安高	仲上 徹志
F	三村喜久治	古閑 義久

■ 吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会

今回は、平成29年1月15日(日) 総会開催のため9:30受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	福田 豊	今丸 湊
2	吉田 幸博	箱島 孝
3	花田 和彦	松本 正美
4	満生 忠雄	柴田 繁男
5	上野 勲	藤井 修
6	本畑 通明	高島 正憲
7	春藤 哲夫	堺 高之

■ 井本 雅文 ☎090・9796・1099

福津市実年囲碁会

今回は、平成29年1月17日(火)、1月31日(火)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	吉田 哲雄	猪俣 征雄
2	岩谷 巖	大田 博明
3	今泉 武志	中嶋 孚
4	満生 忠雄	山口 忠男
5	柴田 繁男	広渡 直
6	森北 新吉	宮川 義信
7	武田 隆幸	中嶋 一
8	上別府辰弘	豊川 隼智
9	佐藤 亘弘	相部 清人
10	竹山 晃	山本 正三
11	白石 尚史	竹石 和徳

■ 満生 忠雄 ☎43・2420

津屋崎囲碁同好会

今回は、平成29年1月29日(日) 10:00受付締め切りで、福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	今丸 湊	石松 良治
B	柳川 満	永島 和彦
C	岡田 和憲	佐藤 亘弘
D	白石 尚文	城野 正雄

■ 永島 和美 ☎52・5610

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

(敬称略)

地域の日

●市郷育推進課 ☎62・5078

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

地域について考えています



▲会議の様子

福津市郷育推進会議では、10人の委員が年6回の会議や研修を重ね、地域や社会教育について考え、意見交換や市に対して提言などを行っています。地域の日は、この会議で提言を行い、平成23年に市長が宣言を行いました。今までに、光陽台ぜんざいウォークや神興竹灯まつりなどが地域の日関連イベントとして実施されました。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。

日赤救急法講習会に参加して

市地域婦人会は、日赤奉仕団を兼ねていて、毎年日赤救急法の講習会を開催しています。今年も10月17日、ふくとびあで、けがや骨折の時の応急手当、急病の時の対処法、心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使い方等の講習会を開催しました。

近年、地震や津波、集中豪雨等の大災害が頻発しており、東海・東南海・南海大地震も近いうちに発生すると言われています。

一般的に、心肺停止から2分以内に心肺蘇生法を実施した場合の救命率は90%程度ですが、4分では50%程度、5分では25%程度と急降下し、10分ではほぼ助かりません。宗像地区の救急車の平均到着時間が8分程度ということを考えると、救急車到着前に一刻も早く心肺蘇生法を行う必要があります。

災害や事故が起きてから救急法を身につけても、後の祭りです。皆さんも私たちがいつしよに、イザという時の救急法を学んでみませんか。問い合わせは、志満(☎43・1189)までお願いします。

原町 平島興子

アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62・5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄りことのできる「居場所」です。

ふくま南アンビシャス広場「体験活動を通して」



▲ハロウィンでカボチャのお化けを作成している様子

ふくま南アンビシャス広場では、季節の行事を平日の学校が終わった後も実施しています。お月見の日は、黒板にお月様やスキの絵を書き、宿題が終わった後に団子を作り、全員で十五夜の話をしながら食べました。

ハロウィンでは、カボチャのお化け作りをしました。固いカボチャの皮に絵を書き、上手にナイフを使って顔作りをしました。平日の広場の開所時間は短いです。子どもたちは時間を上手に使って活動しています。

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

【虹の会】

空の色うらやましいな水色だ
公園の梅の蕾も春を待つ
挨拶は空気を読んでまず笑顔
私なら失敗しないドラマ見る
イヴの夜振られてにじむ町明かり
ハロウィンの意味はさておきメイクする
里芋のたご汁の味母想う
内緒です昨日ダイヤを買いました
勘違いそめいよしの開く秋
汗をかく日々の暮らしがありがたい
綱引きの相手見えないままである
ひとりっ子家の歴史を背負わされ
パソコンの欲の迷路に嵌る指
七十路になってもこの世おもしろい
子供らと手話を学べる持ち時間
雨音に昨日の傷を撫でられる
やがて命日石路の花そここに
パパと寝るさんさん叱られた夜も
爪痕の日本列島やがて冬

【わたつみ短歌会詠草】

ふうらりと温泉町の屋台丸椅子で
恰好つけて呑むコップ酒
かのこゆりの咲く待ちつつ五年間
人魅了するやさしき花色

卒寿過ぎなほ研鑽を積む人に
奮い起さる我がまだ七十路
言うなれば今宵の月は女性的
だっておぼろにパウダームーン
田植すみ緑のさざ波の畦道を
歩いて見たし杖もつかずに
眉毛にも白きもの目立つ年となり
余生と言ふを意識し初む
居るだけで何かと忙しい奴なりき
卒然逝けり野の風立ちぬ

【一般投稿】

秋桜や義妹亡き庭に咲き満てり
ひくく飛ぶ案山子に馴れし稲雀
松古葉おとしさわやか秋の暮れ
広びろと稲のさざ波黄にそまる
寝つつ読む秋の夜長の読書かな
柿飽きて大根もちや汗寒し
箱眼鏡覗きて刺すや赤海鼠
善男善女の列とおぼしき寺社巡り
天高し次女の尻馬吉備路かな
黄落のまつ只中の出入口
犬散歩犬の主人は糞介護
大津波予測できたといふ判決は
神の啓示を聴けと言いしや
ゆっくりと朝飯食す平安に
新聞はテロの襲撃報ず
家族みなまず健康幸多き
年になれよと除夜の鐘
歩くのを生き甲斐とせし日もありて
ひたすらあるく北の勝浦浜
澎湖島水兵服の若い父
防備隊にて軍務に服す

- 銭花 治代
- 富田 浮風
- 野部 フクヨ
- 浜崎 敏江
- 山形 四郎
- 藤井 和子
- 菅田 圭秀
- 古賀新太郎
- 宮本 瞳
- 徳永タミ子
- 本間 碧水
- 川本 幸重
- 中原 恵子
- 篠原 房義
- 佐々木 牙子
- 中島 久次
- 方木 修一
- 山本 夏枝
- 宙 燃
- 佐々木 和彦
- 阿部 英子